



金井中学校だより



2026年3月23日・第11号

「信は力なり」 ～卒業式校長式辞より～

校長 松岡 健

165名の生徒の皆さん、ご卒業おめでとうございます。さきほど、中学校の全過程を修了したことを証すると書かれた卒業証書をお渡ししました。様々な思いが交錯していることと思います。中学校生活を送ったこの3年間は、「思い出」と「思いやり」というふたつの思い（思い）に象徴されるのではないのでしょうか。自分がやるべきことを見つけ、大切なものを見逃さなかったことで思い出ができ、仲間を大切にするという思いやりのある日常に奮闘していましたね。

私はみなさんが2年生に進級するタイミングで金井中学校の校長になりました。前任の仙北屋正樹校長先生から、エネルギーのある学年だと聞き、学校生活でみなさんに必要なことは何か、学校の代表者としてできることは何かを考えてきたつもりです。プリティッシュヒルズ、修学旅行、そして校長室給食でも様々な情報交換をさせていただきました。希望と可能性に満ちた素敵な時間でした。

思い出と思いやりに満ちた学校行事に代表されるを胸に卒業していく皆さんに、この言葉を送ります。

信は力なり（しんはちからなり）

この言葉は、人が他人とのかかわりの中で、最優先が相手信じ、待ち、許すことであるというものです。人は人生でいろいろな集団に所属し、活動していく。その活動がうまくいくときもあればそうでないときもある。誰かにミッションを依頼して、それを見守る場面が出てくる。困難であればあるほど、壁が高ければ高いほど、自信がゆらぐこともある。でも、そこにはやってきたことを信じる、やってきた人を信じる、あなたに任せるとの思いが感動、感銘、感心、感謝を生むというものなのです。皆さんの中学校3年間にも、それぞれに「信は力なり」の場面はありませんでしたか。学校行事の実行委員として、体育祭のリレーの選手として、合唱祭の指揮者として、伴奏者として、部活動の出場選手として、何気ない日常でも仲間を信じることありましたよね。これから先のステージでもこれまで同様に「信は力なり」の場面で皆さんの活躍、チャレンジを望んでいます。

2026年は、大きなスポーツイベントがあります。先月にはイタリアの地で、冬のオリンピックが開かれ、皆さんの先輩がスキーフリースタイル競技シングルモーグルで4位、デュアルモーグルで7位の入賞を果たしました。金井中学校にも来ていただきました。6月にはサッカーのワールドカップ、秋にはアジア大会が名古屋で開催されます。ここにかかわる人たちも「信は力なり」を心に秘めています。夢や理想が現実になるための取り組みを自分色にして、皆さんもアスリートも、それぞれの世界で活躍できたら最高ですよ。

最後になりましたが、改めまして、保護者の皆様、お子様のご卒業おめでとうございます。卒業までの3年間は特にご心配が多かったことと存じます。絶えず、金井中学校へのご理解とご協力をお寄せいただき、ありがとうございました。今後とも、お子様を信じてあげてください。親子間の信は力なりをよろしく願います。

「第65回 東京都中学校書き初め紙上展 出品者紹介」

〈金賞〉

3年生 2名
2年生 4名
1年生 3名

「第75回東京都公立学校美術展覧会展示（書写）紹介」

3年生徒

令和7年度学校文化行事第75回東京都公立学校美術展覧会に展示されました。

「強化指定選手紹介」

2年生徒

令和7年度町田市バスケットボール部強化指定選手として認定されました。

《合唱コンクールを開催しました》

3月12日、町田市民ホールにて合唱コンクールを開催しました。

各学級がこれまでの練習の成果を発揮し、心を一つにして歌声を響かせました。

なお、結果は以下の通りです。

【1年生】 金賞 1組
銀賞 3組

【2年生】 金賞 1組
銀賞 4組

【3年生】 金賞 3組
銀賞 4組

ご来場いただき、生徒たちの発表を温かく見守ってくださった皆さま、ありがとうございました。

